

基本戦略	個別戦略	具体的取組		担当T	実施スケジュール				
					短期			中期	
		名称	概要		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
1 安全・安心な運行サービスの提供	①安全対策の強化	(1) 安全運転研修の実施	安全に関するスローガンである「輸送の安全確保が最大の使命」を実践するため、従来の運転士の安全運転研修を継続するだけでなく、課題が共通するバス事業者との合同研修の企画等によって、運転技術の向上に努めます。	運行管理T	共同研修等の実施検討・調整	実施			
					【取組結果】 ・法令に規定されている研修項目に基づく年度計画を立案し、年間3回の運転士研修を実施した。 ・近隣バス事業者等との共同研修については、新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、令和3年度は見送ることとした。	【取組結果】 ・既存の安全運転研修については引き続き実施した。 ・他バス事業者との合同研修に向け、伊丹市交通局と意見交換を行った。	【取組予定】 ・グループワークの実施など、研修のマンネリ化を防ぐような工夫を検討する。 ・他バス事業者との合同研修の実施に向け、具体的な検討を進める。		
	(2) 事業継続計画の整備	現行の事業継続計画(平成28(2016)年度策定)について、新型コロナウイルス等の感染症対策や災害時における車両避難計画、想定を超える風水害に対応する計画運休等、多様化するリスクを踏まえた見直しを進めます。	運行管理T	新たなリスクやシステム関係の不具合発生に対するBCP策定	実施				
					【取組結果】 ・「台風」、「地震」、「テロ」等に対するBCPは一定、策定済みであり、近年多発している想定を超えるような水害(淀川の氾濫等)に対するバス車両の避難計画について検討を行った。 ・新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、運転士に感染が拡大した場合のBCPを策定した。	【取組結果】 ・新型コロナウイルス等の感染症対策については、前年度同様の取組を継続した。 ・大規模水害を想定した車両避難計画について、具体的な経路や場所及び手順等について、市の大防災訓練と連携し、実地訓練を行った。	【取組予定】 ・新型コロナウイルス対策については、Withコロナ禍における社会情勢を踏まえた適切な対応を検討する。 ・大規模水害を想定した車両避難計画について、市が検討中の洪水発生タイムラインを踏まえた計画の策定を検討する。		
	(3) 安全な運行の確保	安全で安心なバス運行を提供するため、運転士に対する睡眠時無呼吸症候群(SAS)チェック等の健康管理や、乗車前のアルコールチェック等に加え、新型コロナウイルスによる感染症等の多様化するリスクへの対策を確実に実施し、安全管理を徹底します。	運行管理T		実施				
					【取組結果】 ・国交省のマニュアルに基づき、全乗務員に対して、睡眠時無呼吸症候群(SAS)の検査を実施した。 ・点呼時のアルコール検知器によるチェック及び、新型コロナウイルス対策として、点呼時に検温及び体調確認を行った。	【取組結果】 引き続き、点呼時のアルコール検知器によるチェック及び、新型コロナウイルス対策として、点呼時に検温及び体調確認を行った。	【取組予定】 引き続き、点呼時のアルコール検知器によるチェック及び、新型コロナウイルス対策として、点呼時に検温及び体調確認を行う。 ・睡眠時無呼吸症候群検査(SAS)については令和6年度の実施とする。		

基本戦略	個別戦略	具体的取組		担当T	実施スケジュール					
					短期			中期		
		名称	概要		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
2 快適で質の高いサービスの提供	② 利便性の向上	(1)	バス停留所の利便性・快適性の向上	お客様が、より快適にバスを待てるよう、ベンチ・照明設備・バス停留所上屋等の整備を図るとともに、コンビニエンスストア等近隣事業所との共同によるバス待合施設の設置を検討します。 また、バス停留所名称の見直しや案内表示の整備に継続して取り組むとともに、バス停台帳のデータベース化を検討します。	ダイヤ・施設T	バス停留所台帳のデータベース化				
		新たなバス停留所のあり方を検討 情報収集・協議・調整					実施			
		【取組結果】	【取組結果】	【取組予定】						
(2)	キャッシュレス決済の導入	お客様の利便性を向上するため、定期券販売等におけるキャッシュレス決済の導入を検討します。	財務T	情報収集・課題整理 カード媒体の選定			既存システムのリプレイスと 合わせて導入時期を検討			
【取組結果】	【取組結果】	【取組予定】								
(3)	各種ICカードの統合	お客様の利便性を向上するため、市営バス定期券、市営バス専用ICカード、全国共通交通系ICカード等の統合を関係各所と調整及び検討し、利用者の利便性向上を図ります。	企画T 財務T	情報収集、課題整理、導入可否の検討						
【取組結果】	【取組結果】	【取組予定】								

基本戦略	個別戦略	具体的取組		担当T	実施スケジュール					
					短期			中期		
		名称	概要		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
2 快適で質の高いサービスの提供	②利便性の向上	(4) 新たな企画券及び年間定期券の導入検討	お客様の増加に向けて、既存の企画券(一日乗車券等)の積極的な案内・販売や、年間定期券等新たな企画券の導入について検討を進めます。	企画T 財務T	バスぶら制度変更実施	新たな企画券及び年間定期券の導入検討				
					【取組結果】 【企画T】 ・小・中学生を対象に、夏・冬・春の長期休暇期間に市営バス全線乗り放題となる「おでかけバス」を新発売した。 ・市観光協会では「たかつき観光アプリ」内で『高槻市営バス1dayスマート乗車券』を発売し、販売時間の拡大とキャッシュレス決済に対応した。 【財務T】 コロナ拡大期に定期券の払い戻しが大量に発生したことなどから、年間定期券等の導入については検討に留めた。	【取組結果】 【企画T】 安満遺跡公園を經由する新路線の開設(令和5年4月1日運行開始予定)に係る記念乗車券を販売予定(令和5年3月25日～)。 【財務T】 長期間の定期券導入については高額となるため、キャッシュレス決済の導入と連携した検討を行った。	【取組予定】 【企画T】 令和6年2月に市営バス開業70周年を迎えることを踏まえ、記念切手の販売について、事例調査及び日本郵便(株)との協議調整を行う。 【財務T】 長期間の定期券導入について、キャッシュレス決済の導入と連携した検討を行う。			
		(5) 先進的車両の導入検討(自動運転技術等)	自動ブレーキや対人、対物センサー等を搭載した先進的車両の導入を検討します。また、運転士不足や新技術の進展、法改正等を踏まえ、自動運転技術の導入可能性について研究を進めます。	企画T 運行管理T	情報収集共同研究	路線再編と併せて検討				
					【取組結果】 【企画T・運行管理T】 令和2年度から実施している建設コンサルタント事業者との自動運転技術に係る共同研究において、先進技術の情報収集、本市の交通まちづくりを踏まえた自動運転技術の導入可能性検討及びロードマップの作成等に取り組んだ。 各種先進的車両導入のメリット及びデメリットの整理並びに、導入事例の調査を行った。	【取組結果】 【企画T・運行管理T】 システムの開発レベルや関連する法整備など、自動運転技術を取り巻く社会情勢を踏まえ、市営バス山間3路線(樫田・萩谷・川久保)の再編と連携しながら、本市への自動運転技術の導入可能性について研究を行った。	【取組予定】 【企画T・運行管理T】 システムの開発レベルや関連する法整備など、自動運転技術を取り巻く社会情勢を踏まえ、市営バス山間3路線(樫田・萩谷・川久保)の再編と連携しながら、本市への自動運転技術の導入可能性について研究を継続する。 【運行管理T】 ・自動ブレーキや対人、対物センサー等を搭載した先進車両の導入について、引き続き研究を行う。 ・ドライバー異常時対応システム(EDSS)については、車両更新のタイミングに合わせて導入する。			

基本戦略	個別戦略	具体的取組		担当T	実施スケジュール				
					短期			中期	
		名称	概要		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
2 快適で質の高いサービスの提供	② 利便性の向上	(6) 交通需要や市民生活に即した路線再編及びダイヤ適正化	ODデータに基づく利用実態の分析結果を踏まえ、より利便性が高く効率的な運行経路の検討や運行ダイヤの適正化に取り組みます。	企画T ダイヤ・施設T	(第1段階) 路線再編, ダイヤ適正化, 代替交通手段等の検討・協議・調整・意見聴取			実施	
								(第2段階) 路線再編, ダイヤ適正化, 代替交通手段等の検討・協議・調整・意見聴取	
					【取組結果】 【企画T・ダイヤ・施設T】 山間3路線(田能・萩谷・川久保)のうち、ODデータの分析から需要が極端に少ない区間について、市の交通政策担当部局と連携して沿線住民へのアンケート調査を行うとともに、路線バスに代わる新たな交通手段の導入について検討を行った。 同じ区域を重複して運行している一部の路線・系統について、ODデータの分析結果を基に利便性の向上と効率的な運行計画を検討した。	【取組結果】 【企画T】 山間3路線(樫田・萩谷・川久保)における路線バスに代わる新たな交通手段の導入について、市の交通政策担当部局と連携し、運行形態、運行経路、サービスレベル、運行計画、運賃体系などについて検討を行った。 【ダイヤ・施設T】 令和4年12月のダイヤ改正(川西滞留所開設)において、ODデータに基づくダイヤの見直しを行った。	【取組予定】 【企画T】 山間3路線(樫田・萩谷・川久保)における路線バスに代わる新たな交通手段の導入について、市の交通政策担当部局と連携し、運行形態、運行経路、サービスレベル、運行計画、運賃体系などについて、導入に向けた検討を行う。また、代替交通手段の実証運行等の開始に向けた地元協議を行う。 【ダイヤ・施設T】 使用車両の見直しを含め(大型車→中型車)、引き続き、ODデータに基づく公平かつ効率的なダイヤ編成を検討する。		
③ 接遇サービスの向上	(1) 優良運転士の育成	お客様から高い評価を受けた運転士の表彰や市営バスに関するサービス知識検定を行う等の方法によって、目に見える評価を行うことで、運転士の意識向上やサービスの改善につなげていきます。	運行管理T	制度検討		実施			
				【取組結果】 運転士研修において、優良運転士の運転技能や接遇サービスを共有し、意識の向上を図った。	【取組結果】 市営バス人材育成基本方針の策定を踏まえ、研修制度及び優良運転士の育成方針を検討した。	【取組予定】 市営バス人材育成基本方針を踏まえ、接遇や運転技術について求められている具体的なレベルの明確化を検討し、各々の運転士のレベルに合わせた研修の実施を検討する。			
④ 顧客ニーズの的確な把握	(1) アンケート調査等の実施	お客様のニーズを把握し、利用促進やサービスの充実につなげていくために、適切な時期にアンケート調査等を実施します。	企画T	実施					
				【取組結果】 妊婦特別運賃制度(このとりパス)の交付に合わせて、事前及び事後アンケート調査を行い、利用者ニーズの把握及び分析を行った。	【取組結果】 ・妊婦特別運賃制度「このとりパス」に加え、乳児保護者等特別運賃制度「かるがもパス」に係るアンケート調査の実施を検討した。 ・小・中学生向け企画乗車券「おでかけパス」の利用者アンケートを市の簡易電子申込システムを活用して実施した。	【取組予定】 ・各種アンケート調査で得られた回答を踏まえ、事業内容の改善を検討する。 ・子育て政策担当部局と連携し、「かるがもパス」に係るアンケート調査の実施を検討する。			

基本戦略	個別戦略	具体的取組		担当T	実施スケジュール				
					短期			中期	
		名称	概要		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
2	④顧客ニーズの的確な把握	(2) ODデータの活用検討	ODデータの利活用について、データの可視化、運行ダイヤの効率化、人口、気象等データとの複合的な分析などにより、総合的にお客様サービスの向上を目指す。	企画T ダイヤ・施設T 財務T	ステップ1	ステップ2		ステップ3	
					<p>【取組結果】</p> <p>【企画T・ダイヤ・施設T・財務T】 ・市営バスホームページでは、新型コロナウイルス感染症対策について、市営バスの取組をYoutube動画として発信し、バス車内では「黙乗ポスター」やLCDモニターの電光メッセージでお客様へのお願いを行うなど、効果的な手段で適切な情報提供を行った。 ・新型コロナ収束後のお客様の裾野を広げるため、お家で楽しんでいただけるような内容のSNSによる情報発信(市営バス公式Twitter)を行った。</p>	<p>【取組結果】</p> <p>【企画T・ダイヤ・施設T】 新たなODデータ分析システムの導入について、大阪スマートシティパートナーズフォーラムの補助金を活用し、「SWAT Mobility Japan社」との共同研究に着手し、高槻市交通部版のODデータ集計システム(試行版)を構築した。 【財務T】 各ICカードの定型的な分析を行った。</p>	<p>【取組予定】</p> <p>【企画T・ダイヤ・施設T】 令和4年度に構築したODデータ集計システム(試行版)の更なる深度化を図るとともに、システムの本格導入に向けた検討を行う。 【財務T】 引き続き、各ICカードの定型的な分析を行い、部内で乗降実態を共有する。</p>		

基本戦略	個別戦略	具体的取組		担当T	実施スケジュール				
					短期			中期	
		名称	概要		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
2 快適で質の高いサービスの提供	⑤ 効果的な情報発信とブランド力の向上	(1) さまざまな媒体を通じた情報発信の充実	市営バスホームページのコンテンツの充実やバスご利用ガイドの配布、各種SNSを通じた情報発信を図り、より多くの人が多様な場面で市営バスの情報に接することができるように努めます。	企画T	観光MaaSアプリとの連携検討 (令和2年度～)			市営バスHPを活用した新たな情報提供手法の検討	
					感染症対策の取組の情報発信 (令和2年度～)	必要に応じて継続			
					【取組結果】 ・新型コロナウイルスの影響で、イベント等の開催はできなかったが、市のふるさと寄附金返礼品に選定された市営バスグッズについて、全国各地から注文をいただくなど、運賃外収入の獲得に努めた。 ・市の他部署との連携について、観光シティセールス課による定住促進プロモーション事業の一環として、本市出身の声優による車内アナウンスを担当した「イケボバス」を運行し、市や市営バスへの新たな旅客誘致につなげた。	【取組結果】 市の観光施策と連携したラッピングバス「将棋ライナー、高槻やよいライナー、たかつき観光大使アーティスト号」について、市営バスHP並びに公式Twitterで積極的な発信を行い、市営バスの魅力向上に努めた。	【取組予定】 令和6年2月に市営バス開業70周年を迎えることを踏まえ、市営バスホームページや公式Twitterを活用した記念イベントの実施を検討する。		
		(2) 市営バスのファンを増やすためのイベント企画や参画	市営バスのイメージアップを図るためのイベントの企画・開催や各種イベントに積極的に参画し、市営バスのPRやグッズ販売等によって、市営バスにふれあう機会を創出します。	企画T	新たな企画立案 企画の実施			市営バス開業70周年事業の実施	
					【取組結果】 ・新型コロナウイルスの影響で、イベント等の開催はできなかったが、市のふるさと寄附金返礼品に選定された市営バスグッズについて、全国各地から注文をいただくなど、運賃外収入の獲得に努めた。 ・市の他部署との連携においては、観光シティセールス課による定住促進プロモーション事業の一環として、本市出身の声優による車内アナウンスを担当した「イケボバス」を運行し、市や市営バスへの新たな旅客誘致につなげた。	【取組結果】 ・Withコロナ禍での各種イベントの再開を踏まえ、積極的な参画を行った(みどりのカーニバル、スルッとKANSAIバスまつり、産業フェスタ2022等)。 ・令和6年2月に市営バス開業70周年を迎えることを踏まえ、各種グッズの製作並びにイベントの実施を検討した(令和5年度事業として)。	【取組予定】 引き続き、各種イベントへの積極的な参画を行うとともに、市営バス開業70周年事業として、ミニカー等の記念グッズや記念切手の販売及び、記念イベントの実施を検討する。		

基本戦略	個別戦略	具体的取組		担当T	実施スケジュール				
					短期			中期	
		名称	概要		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
3 まちづくりと連携したサービスの提供	⑥定住促進・子育て支援との連携	(1) こうのとりのパスの継続	子育て世代に対する移動支援として、妊娠中の方の運賃割引を行う妊婦特別運賃制度(こうのとりのパス)を継続します。	企画T	実施				
					【取組結果】 市の子育て政策担当部局の協力により、「こうのとりのパス」の発行を継続した。また、事後アンケートで得られたお客様の声から、新たに新生児を対象とした子育て支援の拡充を検討した。	【取組結果】 妊婦特別運賃制度「こうのとりのパス」に加え、令和4年11月1日より、乳児保護者等特別運賃制度「かるがもパス」の運用を開始した。	【取組予定】 「かるがもパス」に係るアンケート調査の実施を検討し、事業効果や課題の把握に努める。		
		(2) モビリティ・マネジメントの体系化	バス乗車体験による小・中学校、自治会、子育て世代等に対する交通環境学習等をはじめとするモビリティ・マネジメントの体系化を検討します。	運行管理T 企画T	MMの体系化検討・実施				
					【取組結果】 【運行管理T・企画T】 ・新型コロナウイルスの感染予防に配慮した上で、市内の小学4年生を対象とした車庫見学や、観光協会主催の車庫見学(オープンたかつき)を実施した。 ・新型コロナウイルスの影響で、実体験によるモビリティ・マネジメントの機会創出は困難な状況であるため、代替手段として映像コンテンツによるベビーカーご利用でのご乗車方法の作成など、おうちで疑似体験していただけるような手法の開発に取り組んだ。 ・市の他部署との連携においては、都市創造部管理課が制作した幼稚園・保育所の園児向け交通安全啓発絵本に「たかつき ばすお」が出演し、市営バスとのコラボレーション企画を実施した。	【取組結果】 【運行管理T・企画T】 各種イベントへのバス車両出展により、子どもや子育て世代が市営バスに触れ合う機会を創出した。	【取組予定】 【運行管理T・企画T】 市営バス開業70周年事業の一環として、子どもが市営バスに触れ合う機会の創出に努めるとともに、子育て世代が気軽に市営バスを利用できる体験会(ベビーカー教室等)の実施を検討する。		

基本戦略	個別戦略	具体的取組		担当T	実施スケジュール				
					短期			中期	
		名称	概要		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
3 まちづくりと連携したサービスの提供	⑦拠点整備との連携	(1) 新たな道路整備に伴う交通需要への対応	新名神高速道路・高槻インターチェンジ開通や新規の道路整備に伴う交通需要の変化に応じた路線・ダイヤ等の見直し及び新たな路線設定について検討します。	ダイヤ・施設T 企画T	実施				
					<p>【取組結果】</p> <p>【ダイヤ・施設T・企画T】 (府道)十三高槻線や(市道)南平台日吉台線等の整備並びに新名神高速道路高槻IC周辺(成合地区)における土地区画整理事業等を踏まえ、既存路線の再編や新規路線開設の可能性を検討した。</p>	<p>【取組結果】</p> <p>【ダイヤ・施設T】 引き続き、(府道)十三高槻線や新名神高速道路に係る新設道路を見据えた路線・系統の統合やバス回転場等の研究に取り組んだ。</p> <p>【企画T】 市内の道路整備や大規模開発の状況を踏まえ、更なる路線の効率化について検討を行った。</p>	<p>【取組予定】</p> <p>【ダイヤ・施設T】 新名神高速道路高槻IC周辺(成合地区)における土地区画整理事業等を踏まえ、利用者の動向を反映したダイヤ編成を検討する。</p> <p>【企画T】 ・新名神高速道路の建設に伴う西国街道の通行止めを踏まえ、市営バス梶原線の運行経路を検討する。 ・(府道)十三高槻線や淀川渡河橋等の道路整備の進捗を見据えながら、既存路線の再編や新規路線の開設を研究する。</p>		

基本戦略	個別戦略	具体的取組		担当T	実施スケジュール					
					短期			中期		
		名称	概要		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
3 まちづくりと連携したサービスの提供	⑧ 観光促進との連携	(1) 旅客案内の改善	観光客をはじめとする市外からのお客様に対し、観光施設沿線路線における沿線ガイドや旅客案内表示、印刷物の検討等、よりわかりやすい旅客案内の改善を検討します。	ダイヤ・施設T 企画T	実施					
					【取組結果】 【ダイヤ・施設T・企画T】 ・駅ターミナルの旅客案内表示について確認を行い、修正対応を行った。また、所管外の案内表示について、所管部署への連携を行った。 ・観光シティセールス課が発行する「路線バスで巡る高槻観光ガイドマップ」の増刷・改訂において情報提供を行い、4月ダイヤ改正でのバス停名改称(大阪医科薬科大学(薬学部))への対応等を行った。	【取組結果】 【ダイヤ・施設T】 駅ターミナルや各停留所において、現状の案内表記や内容等を精査し、より分かりやすい旅客案内の改善に向け検討を行った。 【企画T】 安満遺跡公園を経由する新路線の開設やJR高槻駅北ターミナルの改良等を踏まえ、分かりやすい旅客案内について検討を行った。	【取組予定】 【ダイヤ・施設T】 新たな路線の開設等を踏まえ、駅ターミナルや各停留所において、現状の案内表記や内容等を精査し、より分かりやすい旅客案内の改善を検討する。 【企画T】 引き続き、駅ターミナル等における旅客案内の改善を検討するとともに、HPやSNSの活用による旅客案内の改善について検討を行う。			
					実施					
3 まちづくりと連携したサービスの提供	⑧ 観光促進との連携	(2) 安満遺跡公園等へのバス路線(系統)の設定検討	令和3(2021)年度に全面開園を予定する安満遺跡公園へのアクセスを確保するために、新たな路線(系統)設定について検討します。併せて、市内の主要施設を循環する路線の必要性についても検討します。	ダイヤ・施設T 企画T	実施					
					【取組結果】 【ダイヤ・施設T・企画T】 安満遺跡公園の全面開園並びに、アクセス道路となる(市道)高槻駅緑町線の全線供用を踏まえ、同公園前を通る市営バス路線の開設について、検討を行った。	【取組結果】 【ダイヤ・施設T・企画T】 お客様の利便性向上及び、市営バス事業の収支改善を踏まえ、既存の前島線の運行経路を一部変更し、安満遺跡公園を経由する新路線を開設した(令和5年4月1日運行開始予定)。	【取組予定】 【ダイヤ・施設T・企画T】 安満遺跡公園、関西将棋会館、市民会館等、新たな施設の供用等を踏まえ、市内循環線の開設について研究を行う。			
					実施					
3 まちづくりと連携したサービスの提供	⑧ 観光促進との連携	(3) 貸切観光バス事業の拡大	大阪・関西万博の開催等を見据え、国内外の観光需要の取込みを図るため、貸切観光バス事業の拡大を検討します。	運行管理T	営業強化検討 実施					
					【取組結果】 新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、貸切観光バス事業の拡大は時期尚早と判断し、今後の検討課題とした。	【取組結果】 新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、貸切観光バス事業の拡大は時期尚早と判断し、今後の検討課題とした。	【取組予定】 コロナ禍収束後の貸切需要動向を見据えながら研究を行う。			
					営業強化検討 実施					

基本戦略	個別戦略	具体的取組		担当T	実施スケジュール				
					短期			中期	
		名称	概要		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
4 経営基盤の強化	⑨ 人材の確保・育成と組織力向上	(1) 運転士の確保	将来的な担い手の不足を想定し、若年層や女性運転士の確保や定年延長・再雇用制度の充実等によるシニア層の拡充等多様な人員の確保に努めます。	総務T	事例収集・課題整理 制度検討 実施				
					【取組結果】 年度当初に採用計画を公表し、希望者が受験しやすい環境を整え、採用試験を実施した。	【取組結果】 ・年度当初に採用計画を公表し、希望者が受験しやすい環境を整え、採用試験を実施した。 ・厚生労働省の委託事業であるバス運転手就職サポートプロジェクト「バスジョブ」に登録し、職員募集ツールを拡充した。 ・令和4年12月1日から運用を開始した市営バス川西滞留所内に女性専用トイレを設置し、女性運転士が働きやすい環境整備を行った。	【取組予定】 ・年間採用試験実施計画を策定及び公表し、運転士の安定的かつ継続的な確保に向け取り組む。 ・試験実施に係る広報媒体の拡大など、積極的な募集、広報活動の実施に向けた検討を行う。		
		(2) 実務経験が不足する運転士に対する育成の強化	熟練運転士の不足を実務経験の少ない運転士で補うため、教習の充実や民間バス事業者との合同研修等によって、お客様が安全・安心・快適にご乗車いただけるよう育成の強化に努めます。(①-(1)と一部重複)	運行管理T	実施				
					【取組結果】 新規採用運転士の教習期間を延長し、教習内容の充実化を図った。	【取組結果】 引き続き、教習内容の充実化を検討し、優良運転士の育成に努めた。	【取組予定】 引き続き、教習内容の充実化を検討するとともに、他バス事業者との合同研修の実施に向け、具体的な検討を行う。		
	(3) 運転士グループワークの活性化	運転士を中心とした小グループで行う安全運転や接客に関する研修を継続して実施し、参加者同士でディスカッションを行う中で、組織力の向上と接客サービスの品質向上を図ります。	運行管理T	実施					
				【取組結果】 各班ごとの運転士グループワークの中で、ヒヤリハット事例や接客サービスの情報共有に取り組んだ。	【取組結果】 接客や安全運転に係る内容で、各班ごとの運転士グループワークを実施した。	【取組予定】 引き続き、接客や安全運転に係る内容で、各班ごとの運転士グループワークを実施する。			
	(4) 運転・整備・ダイヤ編成等の技術の継承	市営バスがこれまでに培った運転、整備、ダイヤ編成等に関する多様な技術を継承し、将来の市営バスを担う人材を育成します。	運行管理T ダイヤ・施設T	技術のマニュアル化検討 実施					
				【取組結果】 【運行管理T】 新規採用運転士に対して整備に関する教習を行った。 【ダイヤ・施設T】 今後ダイヤ編成に携わる人材のために必要な知識やシステム等の操作方法のマニュアル内容について研究を行った。	【取組結果】 【運行管理T】 運転技術の継承に有効な研修方法について検討を行った。 【ダイヤ・施設T】 ダイヤ編成の継承に有効な継承方法について検討を行った。	【取組予定】 【運行管理T】 安全運転研修が机上のみとなっているため、運転士グループワーク等における実地研修の実施を検討する。 【ダイヤ・施設T】 ダイヤ編成に加え、ICカードシステムに係る技術の継承を検討する。			

基本戦略	個別戦略	具体的取組		担当T	実施スケジュール					
					短期			中期		
		名称	概要		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
4 経営基盤の強化	⑩ 効率的な経営・収支の改善	(1)	広告料収入の増加	ネーミングライツや車両ラッピング広告、ターミナルに設置した時刻表内広告の継続実施によって新規スポンサーを開拓するとともに、先進バス事業者の取組等を参考にして新たな広告媒体の検討を進め、広告料収入の増加を図ります。	財務T	情報収集・課題整理・実施				
					【取組結果】 市の関係部局にバス広告の案内を行うことで認知度を高め、広告料収入の増収を図った。	【取組結果】 新たに小型車両向けのフルラッピングを設定した。 ・広告料収入の増加策について、市関係部署と協議を行った。	【取組予定】 ・バス停など、新たな広告枠の設定により、広告料収入の増収を検討する。			
		(2)	市営バス事業運営の効率化	市営バス路線網の効率的な維持を図るための運行業務の一部委託や、各種関連事業の多角的な展開を図るため、関連会社の設立を検討します。	企画T 総務T	市営バス事業運営の効率化検討			実施	
					【取組結果】 【企画T・総務T】 市営バス事業の更なる効率化を踏まえ、他市の事例等を参考にあらゆる事業効率化手法の導入可能性について検討を行った。	【取組結果】 【企画T・総務T】 独立採算を基本とする公営企業としての事業形態の維持を基本としながら、あらゆる事業効率化手法について検討を行った。	【取組予定】 【企画T・総務T】 コロナ禍からの回復を見据え、独立採算を基本とする公営企業としての事業形態維持を基本としながら、事業の効率化(縮小)と拡充の両輪で持続可能な市営バス事業の実現を検討する。			
	(3)	アセットマネジメントの取組	市営バスの安全な運行に支障を生じないよう、市営バスが所有する施設等の維持管理を確実に実施するとともに、長期にわたり安定的な事業運営を行っていくために、アセットマネジメント基本方針及び施設の長期維持管理計画の策定について検討します。	ダイヤ・施設T 財務T 総務T	経年劣化施設の情報収集及び計画策定	実施				
					【取組結果】 【ダイヤ・施設T・財務T・総務T】 ・駅ターミナルや各バス停の照明、上屋、ベンチや路面の補修を計画的に実施した。 ・長期的な視点で、大規模な維持管理や車両更新が発生する時期の把握、計画的かつ効率的な維持管理を実現するための計画を策定した。 ・経年劣化による施設や備品の修繕や備品の購入など、施設等の維持管理に努めた。	【取組結果】 【ダイヤ・施設T】 経年劣化したプラスチック及び木製ベンチの交換や修理を行った。 【財務T】 令和3年度に策定した資産管理計画に基づき、資産毎の個別計画を策定した。 【総務T】 経年劣化による施設や備品の修繕、購入など、施設等の維持管理に努めた。	【取組予定】 【ダイヤ・施設T】 駅ターミナルやバス停留所施設の照明関係、上屋、ベンチの維持管理に努める。 【財務T】 資産管理計画の個別計画の時点修正を行い、適正な資産管理を実現する。 【総務T】 引き続き、経年劣化による施設や備品の修繕や備品の購入するなど、施設等の維持管理に努める。			
	(4)	企業ガバナンス強化の推進	公認会計士等第三者の意見を参考にしながら、より合理的な企業経営と経営改善が遂行できる仕組みを検討します。	財務T	ガバナンス強化検討	実施				
					【取組結果】 各種業務におけるリスク領域の特定を行い、具体的なリスク対応マニュアルを策定した。	【取組結果】 令和3年度に策定したリスク対応マニュアルに基づき、適宜、具体的な業務改善に着手した。	【取組予定】 引き続き、令和3年度に策定したリスク対応マニュアルに基づき、適宜、具体的な業務改善に取り組む。			